

(別表) 新規入会申し込み時期と投稿資格および年次研究大会発表資格の関係[更新日：2021年8月22日]

新入会員の機関誌投稿資格・年次研究大会発表資格は、それぞれ次の期日までに入会申込をするとともに、学会年会費を入金することが条件となります。

- ・機関誌への投稿資格 → 投稿締切日（毎年11月10日、5月10日）まで。
 - ・年次研究大会での発表資格 → 当該学会年度⁽¹⁾の4月30日まで（2021学会年度・年次研究大会 [2022年9月開催予定] の場合は、2022年4月30日まで）。
- 2021・2022学会年度は次表の通りです。

入会日		2021 学会年度			2022 学会年度		
		2021年 11月10日 投稿資格	2022年 5月10日 投稿資格	2021 学会年度・ 年次研究大会 発表資格 (2022年9月開催予 定)	2022年 11月10日 投稿資格	2023年 5月10日 投稿資格	2022 学会年度・ 年次研究大会 発表資格 (2023年9月開催予 定)
2021 学会 年度 入会	2021年8月22日～2021年11月10日	○	○	○	○ ただし、機関誌投稿・大会発表年の4月末日までに、 2022学会年度会費を納入する必要有 ⁽²⁾		
	2021年11月11日～2022年4月30日	—	○	○			
	2022年5月1日～2022年5月10日	—	○	なし			
	2022年5月11日～2022年8月21日（予定）	—	—	なし			
2022 学会 年度 入会	2022年8月22日（予定）～H2022年11月10日	—	—	—	○	○	○
	2022年11月11日～2023年4月30日	—	—	—	—	○	○
	2023年5月1日～2023年5月10日	—	—	—	—	○	なし
	2023年5月11日～2023年8月21日（予定）	—	—	—	—	—	なし

注(1) 本学会の学会年度は、年次研究大会の終了日の翌日から翌年に開催される年次研究大会の終了日までです。（会則20条）。ただし、2019・2020学会年度の年次研究大会が、オンラインになったことにより、会員の参加資格確認のため、8月21日を該当年度での入会締切日としております。通常の年次研究大会が開催される場合、学会年度の入会については、2021・2022学会年度の年次研究大会の終了日までが、該当年度での入会締切日となります。

注(2) 入会学会年度以降の機関誌投稿と大会発表については、その年の4月末日時点で会費未納がある場合、原則としていずれも認められません。

（入会日が5月～年次研究大会終了日の場合、あるいは5月以前の入会でも翌学会年度分の会費請求時期の関係で、入会2学会年度目の11月10日投稿資格に限ってこの原則を果たせないケースがあります。その場合には速やかに投稿資格を得るための当該学会年度会費の納入を求めることとなります。）